
「消化管神経内分泌腫瘍に対するルタテラ療法の有用性の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのデータを用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

当院進行消化器神経内分泌腫瘍に対しルタテラ治療が行われた方を対象

2023年12月1日～2025年12月31日の期間に【埼玉医科大学国際医療センター】を受診し、当院進行消化器神経内分泌腫瘍に対しルタテラ治療が行われた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

消化器神経内分泌腫瘍 (neuroendocrine tumor: 以下 NET) に対する放射線核医学治療である¹⁷⁷Lu-Dotatate (Lutathera: 以下ルタテラ) 療法の実臨床における実際を検討する。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027/12/31

4. 利用または提供の開始予定日

対象症例：研究許可後から一ヶ月後

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申込みに対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

試料：なし

情報：実臨床におけるルタテラ療法の有用性・安全性

2. 試料・情報の取得方法

電子カルテより取得

3. 試料・情報を利用する者 (研究実施機関)

埼玉医科大学国際医療センター 腫瘍内科・消化器腫瘍科 堀田 洋介 (研究責任者)

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 腫瘍内科・消化器腫瘍科 准教授 堀田洋介

〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

TEL : 042-984-4111 (代)

○研究課題名：消化管神経内分泌腫瘍に対するルタテラ療法の有用性の検討

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 腫瘍内科・消化器腫瘍科 准教授 堀田 洋介